

山梨 保存版 どこでも 富士山

World Heritage FUJISAN

富士山の
絶景ポイント
教えます。

週末は
山梨に
います。



世界遺産

富士山―信仰の対象と

神聖で荘厳な姿の富士山は、山域から山頂への登拝及び山麓の霊地への巡礼を通じて、富士山を居処とする神仏の霊力を獲得し、自らの擬死再生を求めるといった独特の性質を持つ富士山信仰を育み、また、海外の芸術家にも影響を与えた浮世絵など、多くの芸術作品に取り上げられてきました。

この信仰の対象・芸術の源泉である富士山は、世界でも高く評価され、第37回世界文化遺産委員会において世界遺産(文化遺産)に登録されました。(平成25年6月)

構成資産とは

古より数多くの信仰と芸術を生み出した富士山に関わる文化財には、その山体だけでなく、周囲にある神社や登山道、風穴、溶岩樹型、湖沼などがあります。これらの文化財は、富士山の価値を構成する資産(構成資産/構成要素)として現在まで受け継がれてきました。ここでは世界文化遺産としてふさわしい価値を有している富士山の構成資産/構成要素について紹介します。



吉田口登山道 MAP-D

北口本宮富士浅間神社を起点とし、富士山頂を目指す登山道。14世紀後半には参詣の道者のための宿坊も出来始め、大勢の人々が登るための設備が整うようになりました。富士講隆盛の礎を築いた食行身祿が、信者の登山本道をこの吉田口と定めたため、富士講の信者が次第に増加した18世紀後半以降は、最も多くの人々によって利用されています。



北口本宮富士浅間神社 MAP-C

浅間大神が祀られていた遷拜所を起源とし、1480年には「富士山」の鳥居が建立され、16世紀半には浅間神社の社殿が整っていました。富士講とのつながりが強く、1730年代に富士講の指導者である村上光清の寄進によって建造物群の修復工事が行われ、現在にみる境内の景観の礎が形成されました。



河口浅間神社 MAP-E

9世紀後半に起こった噴火を契機に、北麓側に初めて建立された浅間神社であると伝えられています。浅間神社を中心とした河口の地は、富士登拝が大眾化した中世後半から江戸時代まで御師集落として発展を遂げました。現在も富士山と密接に結びついた宗教行事を行っています。



富士御室浅間神社 MAP-A

吉田口登山道二合目の地に9世紀の初めに建立されたという伝承があり、富士山中に最も早く祀られた神社であるとする文献もあります。本殿は1970年代に里宮の地にそのまま移設されましたが、修験や登拝といった様々な富士山信仰の拠点として位置づけられる二合目の本宮と、土地の産土神としての里宮が一体となって機能してきた神社です。



御師住宅(旧外川家住宅・小佐野家住宅) MAP-G

御師は、富士講信者が登拝を行うのに当たり、宿や食事を提供するなど一切の世話をするとともに、日常は富士山信仰の布教活動と祈禱を行うことを業としました。御師屋敷の多くは短冊状をなし、表通りに面して導入路を設け、敷地を流れる水路の奥に住宅兼宿坊の建物が建てられています。写真は旧外川家住宅です。※小佐野家住宅は非公開(富士吉田市歴史民俗博物館において模造復元住宅を見ることができます)



忍野八海 MAP-F

富士山の伏流水による八つの湧水地で、富士山信仰に関わる巡拝地として八海それぞれに八咫王を祀っています。富士登拝を行う道者たちはこの水で穢れを祓いました。長谷川角行が行った富士八海修行になぞらえ「富士山根元八海」と唱えられた古跡の霊場と伝えられ、1843年に富士講信者によって再興されたとされています。

富士山域

富士山の世界遺産(文化遺産)としての価値は、富士山が神聖で荘厳な景観をもとに「信仰の対象」と「芸術の源泉」になってきた点であると考えています。この富士山の価値にとって特に重要な地域(標高約1,500m以上)を資産範囲としています。その理由は有名な絵面に描かれた範囲が重なり合う部分に当たり、信仰の上では神聖性の境界のひとつであった「馬返」以上にあたるからです。この範囲の中には、浅間大神が鎮座するとされる八合目以上や、現在発行されている千円札等に採用された本栖湖からの景観が含まれています。

富士山の構成資産を巡ろう



本栖湖 MAP-I



精進湖 MAP-J

富士講信者の間では山麓の8つの湖沼を巡って水行を行う「内八海巡り」の行法が定着しました。巡礼地は時代によって変遷しましたが、いつの時代も変わらず巡礼の対象とされてきたのが、西湖・精進湖・本栖湖を含む富士五湖でした。また、富士五湖の中でも、本栖湖は特に優秀な風致景観を誇ることから、多くの芸術作品の源泉ともなってきました。中でも生涯にわたり富士山を追い続けた岡田紅陽が撮影した『湖畔の春』は、五千円札、千円札の図様に採用されました。



山頂の信仰遺跡群 MAP-F

山頂には、火口壁に沿って神社等の宗教関連施設が分布しています。富士山への登拝が開始されると、寺院の造営や仏像等の奉納が行われるようになり、山頂部における宗教行為が体系化されていきました。山頂において「ご来光(日の出)」を拝むことや、頂部を巡る「お鉢めぐり」の行為は、現代においても多くの登山者が行っており、これらを通じて富士山信仰の核心が現代にも確実に受け継がれています。



西湖 MAP-K



河口湖 MAP-L

これらの2つの湖沼は、富士山の火山活動によって形成された堰止湖で、5つの湖沼から成る富士五湖に含まれます。16世紀後半に長谷川角行が自筆したとされる文書には、角行自身が「水行」を行った湖沼として、山中湖、河口湖が挙げられています。1733年の『三十一日の御巻』においても、食行身祿は「内八海巡り」の巡礼地として8つの湖沼を挙げています。それらの8つの湖沼の中でも、いつの時代においても変わらずに水行の場として巡礼の対象とされてきたのが山中湖・河口湖を含む富士五湖でした。

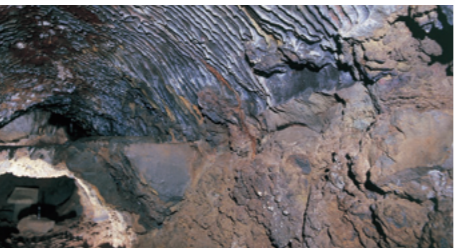


山中湖 MAP-M



船津胎内樹型 MAP-G

1617年に長谷川角行が富士登拝した際、北麓に洞穴(船津胎内樹型指定範囲内に点在する小規模な溶岩樹型のひとつと考えられる)を発見し、浅間大神を祀りました。富士講信者によって、1673年には現在の船津胎内樹型が発見され、1892年には新たな「御胎内」として吉田胎内樹型が整備されました。洞内には木花開耶姫命が祀られています。※吉田胎内樹型の内部は一般公開されていません。



吉田胎内樹型 MAP-B

構成資産マップ



World Heritage FUJISAN

富士山

芸術の源泉

富士山信仰

古より日本人は、噴火を繰り返す富士山を神が宿る山として畏れ、噴火を鎮めるために富士山の麓に浅間神社を建立しました。

噴火活動が沈静化する平安時代後期になると富士山は、日本古来の山岳信仰と密教等が習合した「修験道」の道場となりました。

12世紀前半に活躍した修行僧の末代上人は、山頂に大日寺を築きました。室町時代後半には、修験者とともに一般庶民も登拝するようになり、戦国時代に現れた長谷川角行が新たな富士山信仰を教義としてまとめたといわれています。

角行の教えは弟子へと引き継がれ、江戸時代中期には「富士講」として関東を中心に大流行し、多くの人々が富士登山や富士五湖等の霊地への巡礼を行うようになりました。

明治になると女性の山頂登山も解禁となり、また鉄道や道路網の発達により多くの登山者が山頂を目指すようになりました。

静岡県の構成資産/構成要素 一覧表

名称	国指定文化財の種類※
大宮・村山口登山道(現在の富士宮口登山道)	特別名勝、史跡
須山口登山道(現在の御殿場口登山道)	特別名勝、史跡
須走口登山道	特別名勝、史跡
富士山本宮浅間大社	史跡
山宮浅間神社	史跡
村山浅間神社	史跡
須山浅間神社	史跡
富士浅間神社(須走浅間神社)	史跡
人穴富士講遺跡	史跡
白糸ノ滝	名勝、天然記念物
三保松原	名勝



富士山を

間近に仰ぐ

Looking up closely at Fujisan

富士山・富士五湖エリア

【富士河口湖町・富士吉田市・山中湖村・鳴沢村・忍野村・西桂町】



① 精進湖 他手合浜【富士河口湖町】

富士五湖のなかで一番小さく静かな精進湖から富士山を仰ぐ景観は東洋のスイスと呼ばれた。富士山が手前にある大空山を抱くように見える「夕暮き富士」や夕暮時の「赤富士」などは精進湖ならではの絶景。
 富士河口湖精進 富士急行線河口湖駅からバス約40分 中央自動車道河口湖ICから車約30分
 富士河口湖観光課 ☎0555-72-3168 普通車・大型

② 河口湖 産屋ヶ崎【富士河口湖町】

河口湖東岸に突き出した小さな岬で、写真家・岡田紅陽氏も愛した富士を眺められる名所。春は桜と富士、晴天時には湖面に映る逆さ富士、珠玉の富士山に出逢える。
 富士河口湖町浅川 富士急行線河口湖駅からタクシー10分
 中央自動車道河口湖ICから車約15分
 富士河口湖観光課 ☎0555-72-3168 普通車



③ 西湖いやしの里根場【富士河口湖町】

樹海の森に抱かれる静かな西湖。湖畔に建った20棟の茅葺き集落。美しい茅葺き屋根の連なり越しに仰ぐ雪峰富士は、まさに日本の原風景といえる眺め。
 富士河口湖町西湖根場 富士急行線河口湖駅からレトロバス約40分 中央自動車道河口湖ICから車約25分
 富士河口湖観光課 ☎0555-72-3168 普通車・大型



④ 紅葉トンネル【富士河口湖町】

【撮影時期:11月上旬～11月中旬】 河口湖北岸のみみじ並木が道路にかぶさるようにして真っ赤に紅葉する。もみじと河口湖と富士山が一枚におさまる絶景の撮影ポイントとして人気スポット。
 富士河口湖町大石 富士急行線河口湖駅からタクシー約20分 中央自動車道河口湖ICから車約25分 富士河口湖町観光課 ☎0555-72-3168



⑤ 山中湖親水公園【山中湖村】

富士山に一番近い山中湖越しの富士山を堪能できる。11月中旬と2月初旬にはダイヤモンド富士や暈が良ければ写真のダブルダイヤモンド富士を拝める。絶景のビュースポット。
 南都留郡山中湖村長池 富士急行線富士山駅からバス約30分 東富士五湖道路山中湖ICから車約10分
 山中湖村観光課 ☎0555-62-9977 普通車・大型



⑥ パノラマ台【山中湖村】

富士山と山中湖を一望できる絶景ビューポイント。晴天時には南アルプスの連なりも見晴らせ、夕暮れ時の一面真っ赤に染まる風景や、秋のスキ野の美しさなども有名。
 南都留郡山中湖村平野 富士急行線富士山駅からタクシー約45分 東富士五湖道路山中湖ICから車約20分 山中湖村観光課 ☎0555-62-9977 普通車

⑦ 紅葉台【鳴沢村】

【撮影時期:10月下旬～11月中旬】 眼前に迫る富士山と、裾野を埋めつくす大海のごとき青木ヶ原樹海の森、そして富士五湖の神秘的な輝きを間近に一望できる360度のパノラマが圧巻。11月の紅葉も絶景。
 南都留郡鳴沢村 富士急行線河口湖駅からバス約20分 中央自動車道河口湖ICから車約15分
 道の駅なるさわ ☎0555-85-3900



⑧ ミツ峠【西桂町】

日本で一番富士山を美しく眺められる山として愛されるミツ峠。幾つかあるハイキングコースのいたる場所からその雄姿が堪能でき、山頂はまさに日本一にふさわしい展望。
 南都留郡西桂町 富士急行線三ツ峠駅から登山口まで徒歩約15分 中央自動車道都留ICから登山口まで車約30分 西桂町産業振興課 ☎0555-25-2121 普通車



⑩ 新倉山浅間公園【富士吉田市】

【撮影時期:4月中旬～下旬】 富士山のおびきもと富士吉田で隣一の眺望。富士山に並んで名物の桜と忠霊塔とが共演する風景は、関東富士見百景の一つ。街の灯りに浮かびあがる夜景の富士山も必見。
 富士吉田市新倉 富士急行線下吉田駅から徒歩10分 中央自動車道河口湖ICから車約20分 富士吉田市富士山課 ☎0555-22-1111 普通車・大型

⑪ 杓子山【富士吉田市】【忍野村】

標高1,598mの山頂に立てば、360度の大展望に、南アルプス連峰、御坂山塊、大菩薩山系などの壮麗な山並みと、圧倒的な存在感で裾野を広げる富士山の全容を一望できる。
 富士吉田市明見 富士急行線富士山駅から登山口までバス10分 中央自動車道河口湖ICから登山口まで車約15分 富士吉田市富士山課 ☎0555-22-1111 忍野村観光協会 ☎0555-84-4222 普通車



⑨ 忍野八海【忍野村】

雪峰・富士の胎内を通り籠の忍野村に湧き出す湧水群「忍野八海」。母なる富士を背に、忍野を流れる神秘的なまでに深く澄んだ水景色は、まさに絶景。
 南都留郡忍野村 富士急行線富士山駅からバス25分 中央自動車道河口湖ICから車約10分 忍野村観光協会 ☎0555-84-4222 普通車・大型



立ち寄り観光スポット



大石公園【富士河口湖町】

夏はラベンダー畑、冬はイルミネーションが湖畔を彩り、雄大な富士山とのコントラストを満喫できる。自然生活館ではブルーベリーソフトクリームやジャム作りが楽しめる。
 富士河口湖町大石 富士急行線河口湖駅からレトロバス約30分 中央自動車道河口湖ICから車約20分 河口湖自然生活館 ☎0555-76-8230 富士河口湖町観光課 ☎0555-72-3168 普通車・大型



道の駅なるさわ【鳴沢村】

富士五湖の中心に位置する道の駅。富士山を間近に眺められる。特に散策路内にある展望台からは、雄大な富士山と裾野に広がる青木ヶ原樹海が一望できる。
 南都留郡鳴沢村 富士急行線河口湖駅からバス約25分 中央自動車道河口湖ICから車約15分
 道の駅なるさわ ☎0555-85-3900 普通車・大型



花の都公園【山中湖村】

富士山の裾野一面に咲き誇るお花畑。約30万㎡にわたり約40種の季節の花々が楽しめる。「清流の里」や「フローラルドーム」など山中湖畔の自然を活かしたテーマパーク。
 南都留郡山中湖村山中1650 富士急行線富士山駅からバス約30分 東富士五湖道路山中湖ICから車約5分 山中湖花の都公園 ☎0555-62-5587 普通車・大型

富士山豆知識



「忍野の富士」

岡田紅陽と富士山
 「富士子に会いに行ってくる」。写真家・岡田紅陽さんは、生涯かけて追いかけてきたその存在を「富士子」と呼んでいたそうです。彼女と紅陽さんが運命の出逢いを果たしたのは大正3年、彼が25歳の時。場所は今も絶景スポットとして知られる河口湖畔「産屋ヶ崎」。友人から借りたカメラのフリンダー越し、その美しさに息をのみ、言葉を失い、憑かれたようにシャッターを切る。さらに大正5年「忍野村」からの富士山の撮影で決定的に魅せられ、生涯富士山撮影に身を捧げる決意。それからくくなるまでに撮りためた写真は、原板にして38万枚。紅陽さんの語るものはありませぬ。千円札の富士山の絵も紅葉さんの写真が基になっています。



岡田紅陽写真美術館(忍野村) 産屋ヶ崎にある岡田紅陽の碑

盆地から望む

Viewing from the basin



16 サントリー登美の丘【甲斐市】

【撮影時期:11月~5月】 サントリー登美の丘ワイナリーは「登って美しい丘」の名前が示す通り眺望の美しい高台にあり、新富士百景にも選出されている。「ワインガーデンエリア」からは、ぶどう畑が南向きの斜面に広がっており、正面に雄大な富士の姿を眺めることができる。
 甲斐市大笠2786 JR中央本線電王駅からタクシー約15分 中央自動車道双葉スマートICより約10分、並崎ICより約25分 サントリー登美の丘ワイナリー ☎0551-28-7311 普通車・大型



17 山伏川の桜並木【昭和町】

【撮影時期:3月下旬~4月】 毎年桜の開花時期になると山伏川の片側道路を封鎖し花見スペースとし、多くの花見客でにぎわうスポットである。晴れていれば写真にもあるように花見をしながら、雪の富士山を拝むことができる。
 昭和町河東中島地内(イオンモール甲府昭和東) JR身延線常永駅より徒歩約15分 中央自動車道甲府昭和ICから車約10分 昭和町役場企画課 ☎055-275-8154



14 赤坂台総合公園(ドラゴンパーク)【甲斐市】

【撮影時期:11月~5月】 甲府盆地を眼下に眺める高台にある赤坂台総合公園には、季節の花が色鮮やかに咲く花壇や広大な芝生広場などがある。高さ33mの展望台からは、南に甲府盆地と富士を眺めることができる。
 甲斐市電王 338-2 JR中央本線電王駅より徒歩約20分 中央自動車道双葉スマートICより約5分、甲府昭和ICより約15分 甲斐市都市計画課 ☎055-278-1669 普通車・大型



18 田富ふるさと公園【中央市】

田富北小学校付近の公園で別名は「水辺の楽校」。公園内は遊具がある公園エリアと池がある水辺のエリアがあり、富士山を眺めることができる。
 山梨県中央市白井阿原1740-120 JR身延線東花輪駅からタクシー約5分 中央自動車道甲府昭和ICから車約15分 中央市商工観光課 ☎055-274-8582



15 信玄堤公園【甲斐市】

武田信玄公が築いた日本最古といわれる治水施設「信玄堤」を河川公園に整備。釜無川の流れと、富士山、ハッ岳、茅ヶ岳、南アルプスの素晴らしい眺望が四季を通じ楽しめる。
 甲斐市電王 JR中央本線電王駅より徒歩約25分 中央自動車道双葉スマートICから車約10分 甲斐市商工観光課 ☎055-278-1669 普通車



12 甲府市歴史公園山手御門【甲府市】

甲府城に3つあった出入りの一つ。18世紀初期の姿が復元されており、晴れた日には富士を見ながら歴史を感じることができる。
 甲府市北口 JR中央本線甲府駅から徒歩約1分 中央自動車道甲府昭和ICから車約20分 甲府市観光課 ☎055-237-5702 普通車

13 和田峠(見晴らし広場)【甲府市】

甲府駅北口から千代田湖・昇仙峡に向かう途中にある見晴らし広場から甲府盆地と富士山が一望できる。甲府盆地の夜景を近場で楽しめる人気ビューポイント。
 甲府市和田町 JR中央本線甲府駅からバス約25分 中央自動車道甲府昭和ICから車約30分 甲府市観光課 ☎055-237-5702



甲府・昇仙峡エリア

【甲府市・甲斐市・中央市・昭和町】



積翠寺温泉【甲府市】

武田信玄生誕の地、要害山の麓に湧く「信玄の隠し湯」。2軒の温泉旅館があり、露天風呂からの甲府の夜景も素晴らしい。立ち寄り入浴もでき、武田神社にも近い。
 甲府市積翠寺 JR中央本線甲府駅からタクシー約20分 中央自動車道甲府昭和ICから車約35分 要害 ☎055-253-2611 古湯坊歴産庵 ☎055-252-3211



芸術の森公園(県立美術館・県立文学館)【甲府市】

山梨県立美術館学館と文学館を含む広大な公園。数々の屋外彫刻や、バラ園、梅園、菖蒲園など自然にあふれ、富士山や南アルプス等の眺望も楽しめる。秋は紅葉の名所。
 甲府市真川1-4-27 JR中央本線甲府駅からバス約15分 中央自動車道甲府昭和ICから車約20分 芸術の森公園 ☎055-235-8080 普通車・大型



武田神社【甲府市】

武田家三代が暮らした館跡に建つ信玄公を祭神とする神社。堀・土塁・曲輪などの遺構を残し、武田家ゆかりの品を収めた宝物殿、神楽殿などがある。春は周辺一帯の桜が見事。
 甲府市古府中町2611 JR中央本線甲府駅からバス約8分 中央自動車道甲府昭和ICから車約30分 武田神社 ☎055-252-2609 普通車・大型

立ち寄り観光スポット

富士山知識

太宰治と富士山

旧御坂峠に今もある天下茶屋の二階の間に、昭和13年ごろ、太宰治が滞在をし、執筆が苦しくなるころうりと噂ろがり窓からの富士を眺めた。二天下第一のながめを、横目で見るのだ。富士が、手に取るように近く見えて、河口湖が、その足下に冷たくひろがっている。現在も茶屋から見える天下の風景だ。しかし太宰はそれを「風景」ではなく「巧み」と評し、それなら自分は、あかわの陽を受け溶岩の山肌をあわらした富士にこそ崇高さを感じる、と断じた。しかし、彼の富士への印象は、茶屋の二階で「富士山談義」など強いられ過ぎて「さうさ」さらに深まっていた。

時に「富士はやっぱり偉く、時に「富士はやっぱり偉く」と思ったり、やがて「富士には月見草がよく似合う」の名文句が誕生するまで、彼の気持ちの変遷が著書「富嶽百景」から辿ることができる。



勝沼ぶどう郷の ワイン

130年の歴史をもち今や世界に名だたるワインの郷。30以上のワイナリーがあり、見学や試飲、食事を楽しみつつ好みの一本を探せる。ワインカーブのある「ぶどうの丘」や「大日影トンネル遊歩道」もある。

- 甲州市勝沼 JR中央本線勝沼ぶどう郷駅から徒歩約10分
- 中央自動車道勝沼ICから車約10分
- 甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111



恵林寺

夢窓国師が開創した名刹で、武田信玄の菩提寺。国師の代表作とされる池泉回遊式庭園や、木造夢窓国師坐像、武田不動尊坐像、信玄公の墓、柳沢吉保の墓などがある。

- 甲州市塩山小屋敷2280
- JR中央本線塩山駅からバス約15分
- 中央自動車道勝沼ICから車約25分
- 恵林寺 ☎0553-33-3011

西沢渓谷

巨大な花崗岩とエメラルド色の清流が織りなす天然の芸術美を堪能できる。セツ金五段の滝をはじめ、初夏のシャクナゲ、秋の紅葉など魅力満載の渓谷。森林セラピー基地に指定。

- 山梨市三富 JR中央本線山梨市駅からバス約60分
- 中央自動車道一宮御坂ICから車約60分
- 山梨市観光課 ☎0553-22-1111

富士山 豆知識



桃源郷と富士

ピンクに染まる桃源郷と真っ白な富士山。東京方面から来て世子の峠をぬけしばらくすると、突然目の前にはピンク色の絨毯を敷きつめた桃源郷の風景が広がる。思わず感嘆のため息をつく。盆地の抜けるように澄んだ青空と、甲斐の山々の稜線に残る真っ白な残雪とのコントラストで、桃源郷はまぶしいまでに輝いて見える。全国屈指の桃の生産地が集まるこの地域では標高差のある扇状地形を活か



し栽培が行われているため、ピンク色の絨毯は、平地からすり鉢状に広がる、丘陵地と高台から二面の桃源郷と春姿の富士山という絶景に出逢えることになる。



23 大菩薩嶺(甲州市)

秩父多摩甲斐国立公園を代表する山で、日本百名山の一つでもある大菩薩嶺。首都圏からのアクセスが良く、家族連れからベテランまで楽しむことができる人気の高い山。後継からの富士山の眺めは最高。

- 甲州市塩山上原 JR中央本線塩山駅より登山口まで徒歩約25分
- 中央自動車道勝沼ICから車約45分(上日川峠)
- 甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111



22 大平高原(山梨市)

大平高原は、山梨百名山である乾徳山や黒金山への登山ルートの起点として有名。高原は、大きく開けており、雄大な自然が一望できる。晴れた日は、四季を通じて富士山が見られ、特に冬に見る姿が美しい。

- 山梨市三富下釜口 JR中央本線山梨市駅からタクシー約40分
- 中央自動車道ICより国道20号・411号・140号経由で約60分(25km)
- 山梨市役所観光課 ☎0553-22-1111



24 柳沢峠(甲州市)

青梅街道の最高地点にある標高1,472mの峠は、富士山の絶好の撮影ポイント。山々の美しいパノラマの中央に雄大な富士山の姿が浮かびあがり、富士眺望の茶屋もある。

- 甲州市塩山 JR中央本線塩山駅から登山口までバス約50分
- 中央自動車道勝沼ICから登山口まで車約40分
- 甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111



© 第16回秀麗富士十二景写真コンテスト 入選作 内藤 均氏

26 大蔵高丸(甲州市)【大月市】

標高1,781mの山梨百名山から正面に秀麗な富士山が望める。山頂一帯の草原は春から秋にかけては百科繚乱のお花畑。南アルプス、八ヶ岳までの爽やかな眺望が広がる。

- 甲州市大和町 JR中央本線甲斐大和駅から登山口までタクシー約40分
- 中央自動車道勝沼ICから登山口まで車約50分
- 甲州市観光交流課 ☎0553-32-2111
- 大月市産業観光課 ☎0554-22-2111

27 御坂峠(笛吹市)【富士河口湖町】

古くから甲府盆地と富士北麓を結んできた御坂峠。富士山の絶景地として知られ、太宰治や井伏鱒二ら文人も訪れている。

- 富士河口湖町河口 JR富士急行線河口湖駅からバス約30分
- 中央自動車道河口湖ICから車約30分、一宮御坂ICから車約30分
- 笛吹市観光課 ☎055-262-4111
- 富士河口湖観光課 ☎0555-72-3168



© 村松 茂貴氏



28 新道峠(笛吹市)

河口湖と富士山を望む景勝地。水ヶ沢林道(冬季閉鎖アリ)終点から約5分登ると新道峠に到着する。黒岳方面に1分ほど尾根を歩くと更に見通しの良いビューポイントがある。6月初旬~中旬にはツツジが咲く。

- 笛吹市芦川町上芦川 JR中央本線石和温泉駅からタクシー約40分
- 中央自動車道一宮御坂ICから車約30分
- 笛吹市観光課 ☎055-262-4111(代)



桃源郷と富士

Togenkyo and Fujisan

19 桃源郷と富士山(山梨市)

全国有数の桃の産地。花が咲き始める4月初旬から、平野部から丘陵地へかけ、ピンク色の絨毯が一面を埋めつくし、冠雪の富士山とのコラボレーションはまさに桃源郷。市内には絶景の眺望スポットが数多く点在。

- 山梨市内 JR中央本線山梨市駅からタクシー約5~15分
- 中央自動車道一宮御坂ICから車約10~20分
- 山梨市役所観光課 ☎0553-22-1111



20 笛吹川フルーツ公園(山梨市)

笛吹川フルーツ公園は、高台に位置し、山梨市の果実郷、甲府盆地、正面に富士山、遠くに南アルプスの山々が一望できる。園内には、リゾートホテル、日帰り温泉施設があり、春には桃の花畑が絨毯のように咲き誇り、社観である。また、新日本三大夜景にも指定されている。

- 山梨市江曾原1488 JR中央本線山梨市駅より車(タクシー)で約10分
- 中央自動車道ICより約30分、国道140号「笛吹川フルーツ公園入口信号」からフルーツ公園方面へ
- 山梨市役所観光課 ☎0553-22-1111

21 保健農園ホテル・フア山梨(山梨市)

保健農園ホテル・フア山梨は、南に富士山と御坂山系を拝し、眼下に広がる丘陵地帯は日本一の味を誇る巨峰畑である。また、北側は小嶺山登山口があり春から秋まで多くの登山客が訪れる。

- 山梨市牧丘町倉科7190
- JR中央本線山梨市駅より車(タクシー)約20分
- 中央自動車道ICから、国道140号経由で車約30分
- 山梨市役所観光課 ☎0553-22-1111



石和・勝沼・西沢渓谷エリア

【笛吹市・山梨市・甲州市】

千円札の 逆さ富士

Inverted image of Fujisan
on the thousand-yen bill

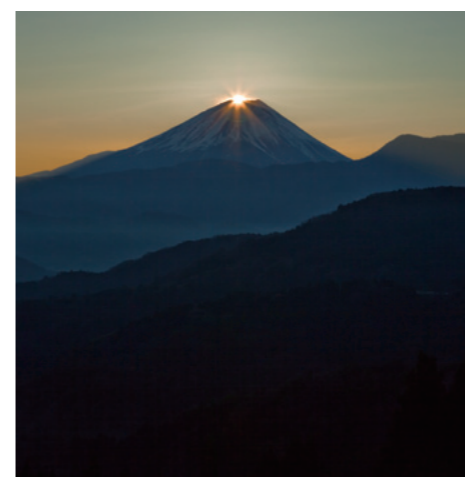
南アルプス・富士川流域エリア

【南アルプス市・富士川町・市川三郷町・身延町・早川町・南部町】



29 本栖湖【身延町】【富士河口湖町】

霊峰富士の美しい稜線と湖を取り囲む深い緑。そして琉璃色の湖面に映る「逆さ富士」。旧五千円札と現在の千円札に描かれている風景を、今も本栖湖北岸から望むことができる。
 南巨摩郡身延町中ノ倉 ④ JR身延線甲斐営業駅からタクシー約30分 ⑤ 中部横断自動車道増穂ICから車約50分 ⑥ 富士急行線河口湖駅からバス約45分 ⑦ 中央自動車道河口湖ICから車約30分
 ⑧ 身延町観光課 ☎0556-62-1116 ⑨ 富士河口湖町観光課 ☎0555-72-3168 ⑩ 普通車・大型



31 ダイヤモンド富士【富士川町】

【撮影時期:12月中旬～年末】 ダイヤモンド富士とは、ちょうど富士山頂から日が昇ってくることで、1年のうち冬至の前後の短い期間しか見ることができません。富士川町高下地区は、このダイヤモンド富士の絶景スポット。
 ① 富士川町高下地区内 ② JR身延線糠沢駅からタクシー約20分
 ③ 中部横断自動車道増穂ICから車約20分
 ④ 富士川町観光課 ☎0556-22-7202 ⑤ 普通車



30 櫛形山林道【南アルプス市】

甲府盆地の夜景の名所でもある林道には、富士山側に眺望が開けた絶景ポイントが何カ所もある。メインの見晴らし展望台。盆地と山々を見おろす堂々たる雄姿が望める。
 ① 南アルプス市 ② JR中央本線甲府駅からバス約40分、タクシー約60分
 ③ 中部横断自動車道白根ICから車約45分 ④ 南アルプス市観光課 ☎055-282-6294 ⑤ 普通車



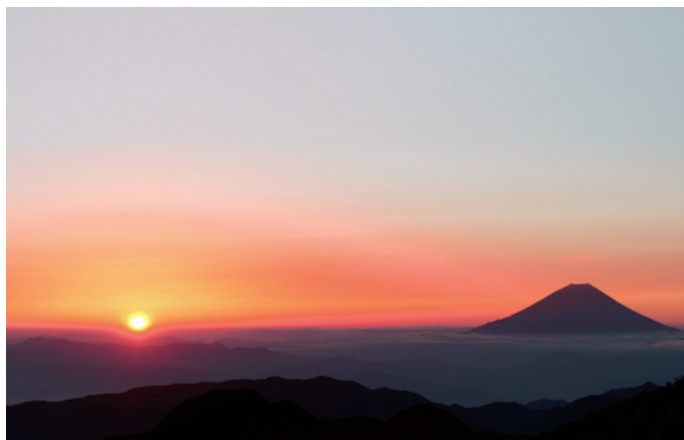
34 大法師公園【富士川町】

春になると、小高い大法師山の山頂が淡いピンク色に染まる。園内からは、富士山やハケ岳が一望できる。日本さくら名所100選の地。
 ① 富士川町観光課 ☎0556-22-7202 ② 普通車・大型



32 北岳【南アルプス市】

富士山に続く第二の高峰からは、雲海の絨毯の上に天を突くように聳える圧倒的な富士を遠望できる。地上から仰ぎ見る姿とはまた別世界の神々しいまでの風景に出逢える。
 ① 南アルプス市芦安 ② JR中央本線甲府駅から登山口までバス約120分 ③ 中部横断自動車道白根ICから芦安市営駐車場まで車約40分。駐車場からバス約60分 ④ 南アルプス市観光課 ☎055-282-6294 ⑤ 普通車・大型



33 農鳥岳【早川町】

白根三山の一つ。3,000m級の尾根からは、雲海の上に、富士山、北岳、間ノ岳、櫛形山、鳳凰三山など超一級の山々によるダイナミックな山岳風景を眺望できる。
 ① 早川町余良田 ② JR身延線下部温泉駅から登山口までバス約70分 ③ 中部横断自動車道増穂ICから早川町営余良田駐車場まで車80分 ④ 早川町観光課 ☎0556-45-2511 ⑤ 普通車・大型

富士山豆知識

葛飾北斎 富嶽三十六景
 江戸時代の浮世絵師葛飾北斎が富士山を描いた連作「富嶽三十六景」のうち六点が山梨県から描かれたもの。なかでも北斎「藍摺り」の最高傑作ともいわれる「甲州石班滝」が現在の富士川町の諏沢から描かれた風景。岩場から激しく波打つ富士川に向かって漁師が投網を引き、傍らに籠を持つ子とも。そして、対峙するように静かで穏やかな富士の稜線が描かれている。諏沢は、当時、甲斐の国と駿河国を結んだ「富士川舟運」の拠点で、目の前の富士川を高瀬舟が盛んに行き交った。今はおたやかなその流れも、当時は日本三大急流の一つとして、その激流が描かれている。今も、名作のなかの富士山を求め富士川を訪れる人が多い。